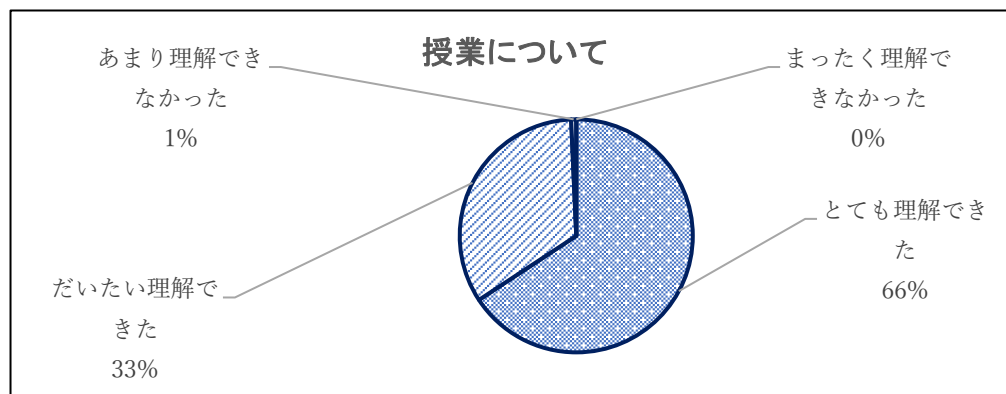


# 宮城県家庭教育支援チーム派遣事業事後アンケート

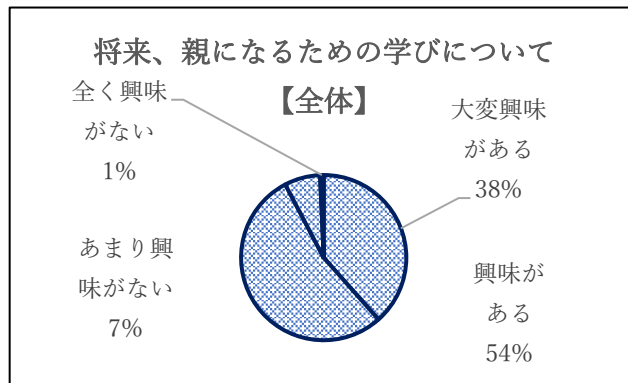
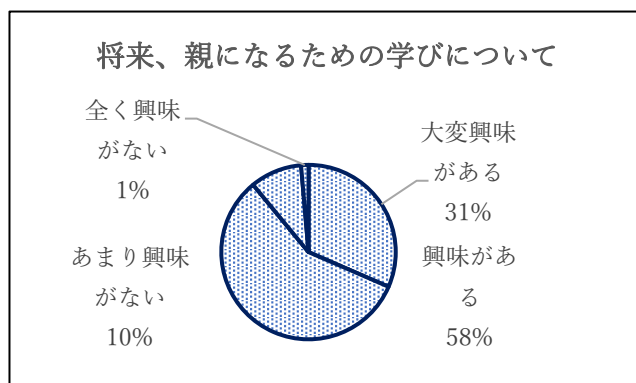
令和3年11月1日(月)

宮城県仙台第二高等学校 1学年(4クラス)



【事前アンケート】

【事後アンケート】



## 参加者の主な感想

- ・自分の命が祖先から絶えず受け継がれて存在しているという事には、とても納得しました。もし、自分の命が途切れてしまえば、祖先の命も思いも消えてしまうと思い、継いでいきたいと思いました。後半の歌も感動し、涙がでてきてしまいました。
- ・子育ては親だけではなく周りの人に頼ってみてもいいのだと分かりました。
- ・自分の人生をどう生きるかは自由だが、生きてきて学んだことなどを伝える責任があるという事に、なるほどと思った。自分も先輩、後輩や兄弟などと、**生き方について話してみたい**と思った。
- ・**私の命は私一人のものではないのだ**と改めて実感させられた。最近家族に対して冷たい態度で接してしまうことが多かったが、今回の講座で関わり方を見直したいと思った。
- ・お母さんは自分の体の中に命があると実感するのにも、思ったより長い日数がかかるのだと知った。男性が育児に積極的に参加しない傾向にあるのは、その期間がほとんどないからかもしれないと思った。だからこそ私は、「自分は父親だ」という**自覚をもって奥さんを支えたい**と思った。
- ・素敵な女性と出会って、**命のバトンを繋ぎたい**と思いました。
- ・ただ生きるのではなく、**何をして生きるのか**を大切にしていきたいと思った。
- ・「親として」じゃなくても一人の人として命のバトンを繋いでいけたらいいなと思いました。
- ・自分が今持っている命が、命のリレーによってもたらされたものであると知って感動した。**この命を大切に生きていきたい**。
- ・生きているだけで、価値があるなんて、**幸せな考え方**だなと思いました。
- ・今日の講話で、親への**感謝の気持ち**を伝えるために、家事や勉強を頑張ろうと思いました。

- ・自分の命は何世代も前の先祖から授かったものだから、次の世代へ引き継いでいく責任があるという事について、今までそのような考えをしたことがなかったので、新鮮だった。
- ・「生きているだけで素晴らしい」という言葉が印象に残りました。
- ・自分がどう幸せになるか、人をどう幸せにするか・・・この命で考え続けたい。
- ・自分の名前には、親が一生懸命考えて思いを込めてつけているので、誇りを持って生きたいと思った。
- ・「命のバトンタッチ」この言葉が胸に響きました。
- ・今の自分を棚卸しすることによって、自分の強みが見えてくるという考え方がとても参考になった。自分自身、自分の悪いところを考えがちだったが、これからは自分の良い所も見つけ、ポジティブに生きていきたい。
- ・両親だけでなく、周りの人も助け合って支え合っていかなければいけないことがよくわかりました。将来自分が子育てをする状況におかれた時に、迷うこともあるかとは思いますが、助けを借りるなどしながら、精一杯やりたいと思います。
- ・今まで育児にはマイナスの「大変そう」というイメージがあったけれど、今日の話聞いて、大変なのに育ててくれた親に感謝したいと思いました。
- ・無駄な命などなく、一人一人が唯一無二の特別な存在であるという言葉が印象に残った。改めて自分や周囲の人の命を大切にしたいと感じた。
- ・赤ちゃんは一人では生きられないという事を実感し、今まで私もたくさんの人に支えられて生きてきたのだなと思った。
- ・名前には親の気持ちが込められていると知ったので、大切にしようと思った。
- ・子どもが生まれたりすぐに親にはなるけど、親は親として生きるのは初めてであり、自分と同じ年数しか親として生きていないことに改めて気づかされた。大変な中、産んで育ててくれたことに感謝したい。与えられた命を存分に生きなければいけないと思った。
- ・両親に感謝しなければならないと改めて考えさせられた。
- ・将来、子どもが欲しいと思った。
- ・子育てには、地域全体の支えがとても大切なのだと感じました。
- ・「命のバトンタッチ」は、単に子孫を残すだけを言うのではなく、若い世代に何かを伝えていくことだと気づかされた。
- ・大変な思い以上の喜びや感動が親になってからあると思うので、親になる日が楽しみです。
- ・命はたくさんの過程において、様々な人の協力や支えがあって成り立っているという事が分かりました。自分の命を大切に生きていきたいと改めて思いました。
- ・「人生は一瞬一瞬の積み重ね」「親も自分自身の人生半ば」という言葉が印象に残りました。親は私たちの親であるだけでなく、自分の人生を生きているうえで、親として私たちの人生についても考えてくれる、本当にありがたい存在なのだなと思いました。
- ・命に限りがあることを急に実感した。一度きりの人生なので大切に過ごしたい。
- ・大人になるまでにこのような事を知っておくことで、周りの子育てを支え、自分が誰かに頼りやすい空気づくりにつながると思った。
- ・親というのは、自分が思っているよりも偉大で、かけがえのない存在だと思った。
- ・今まで自分を支えてくれた人に感謝している気持ちを、言葉や態度で伝えられるこの時を大切にしたいと思います。
- ・命は父や母だけでなく、先祖から受け継がれてきた尊いものだという事を感じました。親になることがとても大変である事も理解することができました。親が苦勞しながら自分を育ててくれたことを改めて感じて、感謝したい。